

NEWS RELEASE

関西国際空港株式会社

経営戦略室広報グループ

TEL : 072-455-2201

FAX : 072-455-2052



KANSAI
INTERNATIONAL
AIRPORT
CO., LTD.

2006年(平成18年)12月20日

国際貨物施設のさらなる増強について

(国際貨物上屋F棟の建設について)

関西国際空港への航空物流拠点の集約は、今後も継続するものと見込まれ、弊社ではこのようなニーズに対応するべく、このたび、さらに新たな国際貨物施設として「国際貨物上屋F棟」の整備を下記のとおり決定いたしました。

関西国際空港では2004年以来、積極的な国際貨物施設の増強を進めてまいりましたが、これまで合計8施設を新たに供用し、現在においても1施設(国際貨物上屋E棟)の建設が来年春の供用を目指して進められております。

さらに、この「国際貨物上屋F棟」の来年末の供用により、関西国際空港の国際貨物施設面積は合計21.2万㎡となり、2004年以降、合計約5万2千㎡の大幅な施設拡大がなされることとなります。(2004年時点比で132%の面積増強。)

これにより、1期島内における国際貨物施設の展開用地はほぼ無くなり、弊社では今後、2期島への展開を計画して参りたいと考えております。

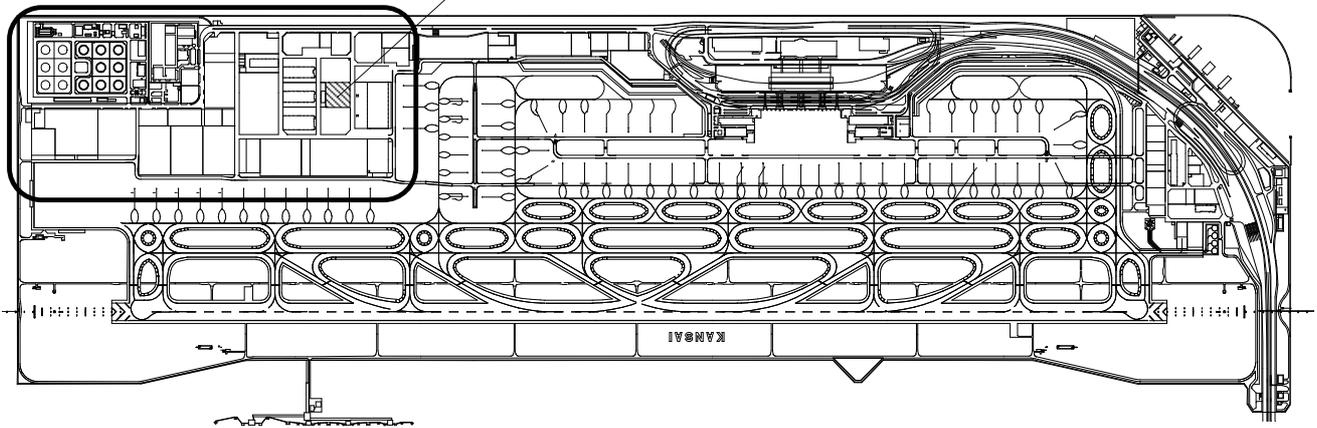
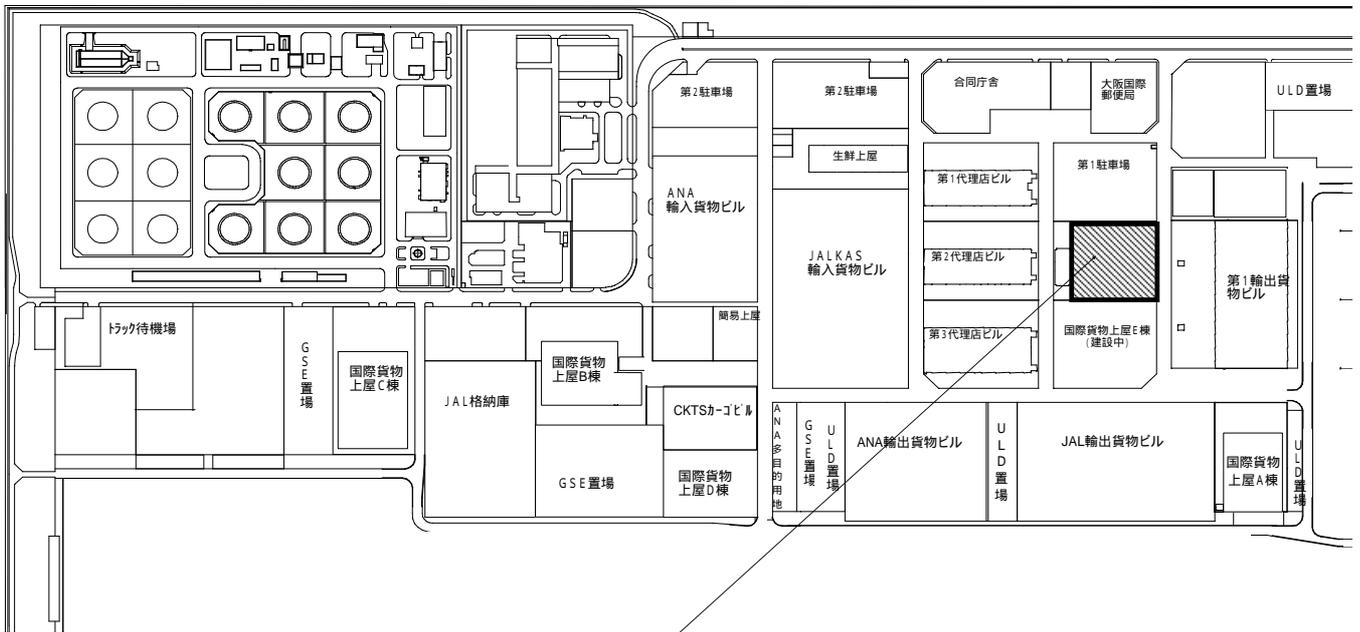
記

- ・新施設の建物名 : 国際貨物上屋F棟
- ・所在地(建設位置) : 大阪府泉南市泉州空港南1番地 (国際貨物地区第3駐車場跡地)
- ・建物供用予定時期 : 2007年12月末
- ・上屋面積(延床面積) : 約4,000㎡
- ・入居予定社 : 株式会社阪急交通社 (阪急カーゴ)
<http://www.hankyu-cargo.co.jp/>

お問い合わせ先
関西国際空港株式会社
航空営業部貨物営業企画グループ
TEL : 072-455-2038



国際貨物上屋F棟(仮称)建設位置



国際貨物取扱施設の増強状況

(各面積は延床面積を表記)

平成18年12月
関西国際空港株式会社

国際貨物上屋C棟

(DHL)

2006年10月 10,100㎡



国際貨物上屋D棟

(日本貨物航空)

2006年10月 6,200㎡



国際貨物上屋E棟

(郵船航空サービス)

2007年5月末供用予定 約6,230㎡

国際貨物上屋F棟

(阪急交通社)

2007年12月末供用予定 約4,000㎡

生鮮貨物取扱施設(航空集配サービス)

2005年7月 2,366㎡ 2006年6月再拡張+1,154㎡

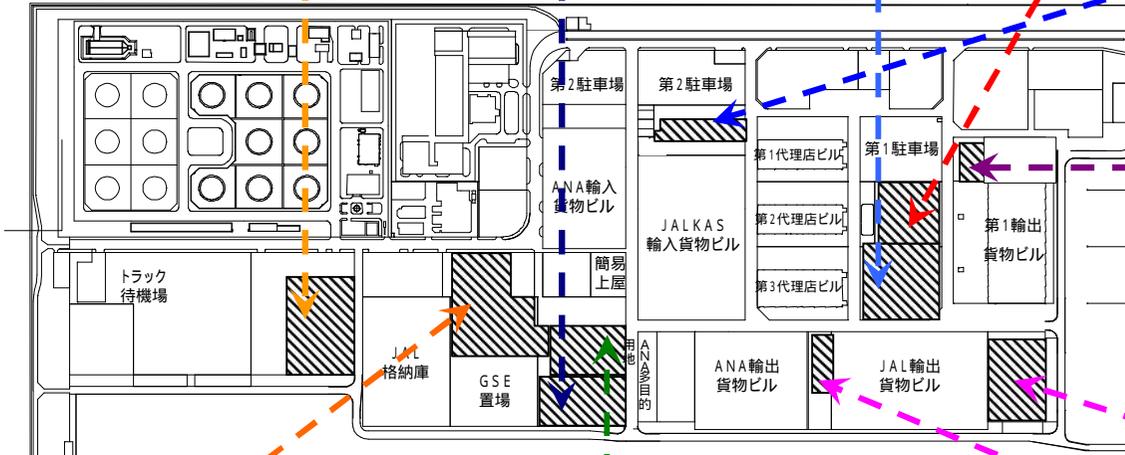
日本の空港内では最大の低温庫



上屋底拡張

(FedEx)

2006年2月 1,036㎡



国際貨物上屋B棟

(日本通運)

2005年11月 9,437㎡



CKTSカーゴビル

(キャセイ関西ターミナルサービス)

2005年8月 6,853㎡



JAL KAS第3貨物ターミナル

(日航関西エアカーゴシステム)

2006年9月 2,015㎡



国際貨物上屋A棟

(日本航空インターナショナル)

2004年10月 6,190㎡

